資料２

東新町・小茂根地域における取組について

板橋区 都市整備部 都市計画課

1　東新町・小茂根地域における取組の経緯

地域特性に即し、求められている需要・ニーズに対応した、持続可能な取組の実現を地元自治体と住民がともに作り上げていく（みんなで一緒に、利用して育てる交通を考える）ための意見交換会

令和６年度

第１回意見交換会（R6.6.25）

現状・動向などを説明し、将来の不安などの意見交換を行い、地域の課題を把握した。

第２回意見交換会（R6.9.30）

地域住民のアンケート結果からの課題や新たな交通手段を紹介し、再開発などを踏まえ地域の移動手段について意見交換を行った。

第３回意見交換会（R6.12.16）

新たな交通手段のイメージ紹介・現在のバス路線維持について意見交換を行った。

令和７年度

第１回地域交通検討会（R7.5.29）

東新町・小茂根地域において、国際興業バス「池５５系統」（小茂根五丁目～池袋駅東口）の路線維持と、空白時間帯における新たに導入可能な交通について、地域との検討を実施した。

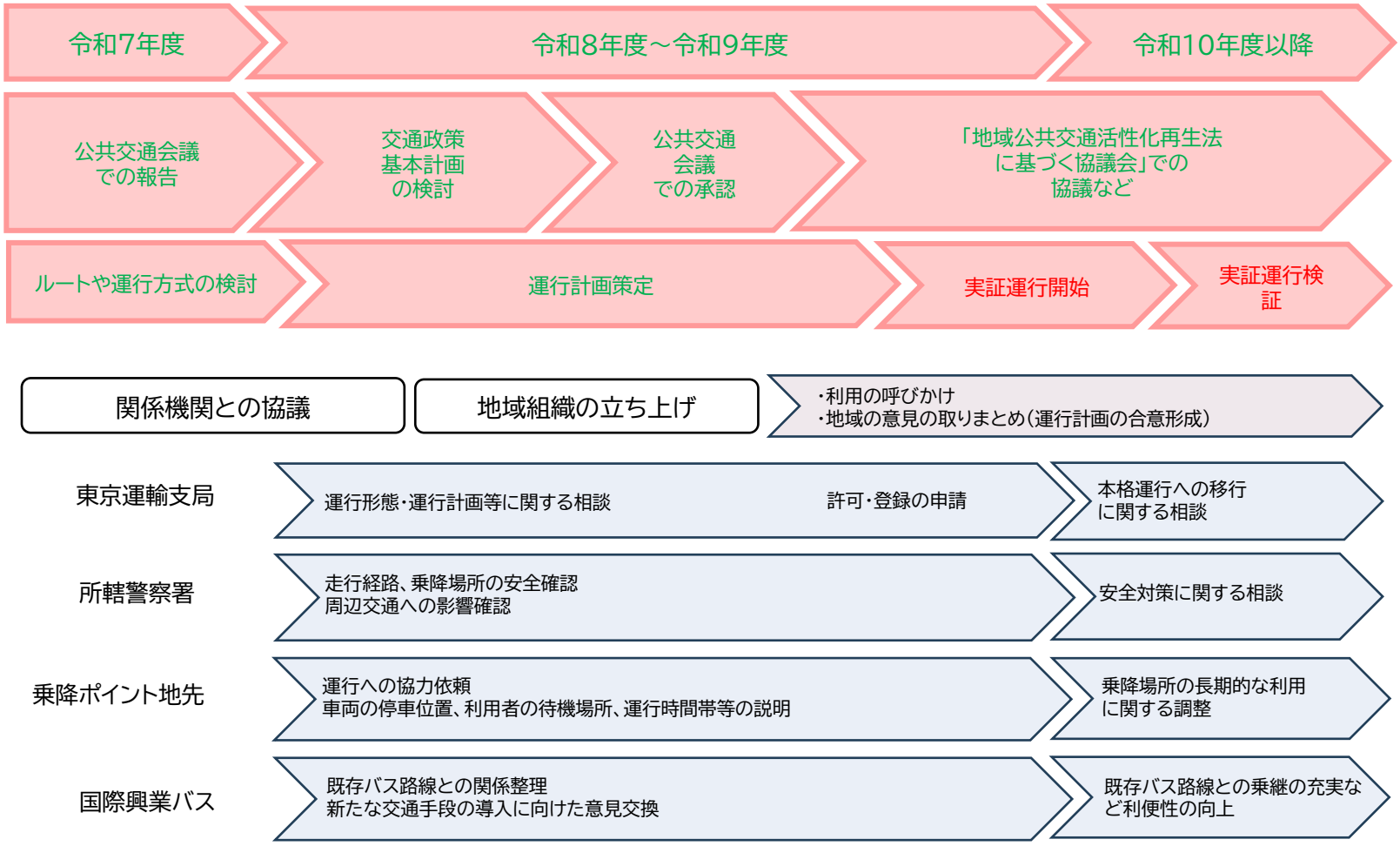
第２回地域交通検討会（R7.10.20）

地域の公共交通を補完する資源として介護施設の送迎バスを活用する等の方策について検討
既存の交通手段に加え、新たな乗り物を地域で運行する際の制約条件や運行方法について検討

第３回地域交通検討会（R8.2.18）

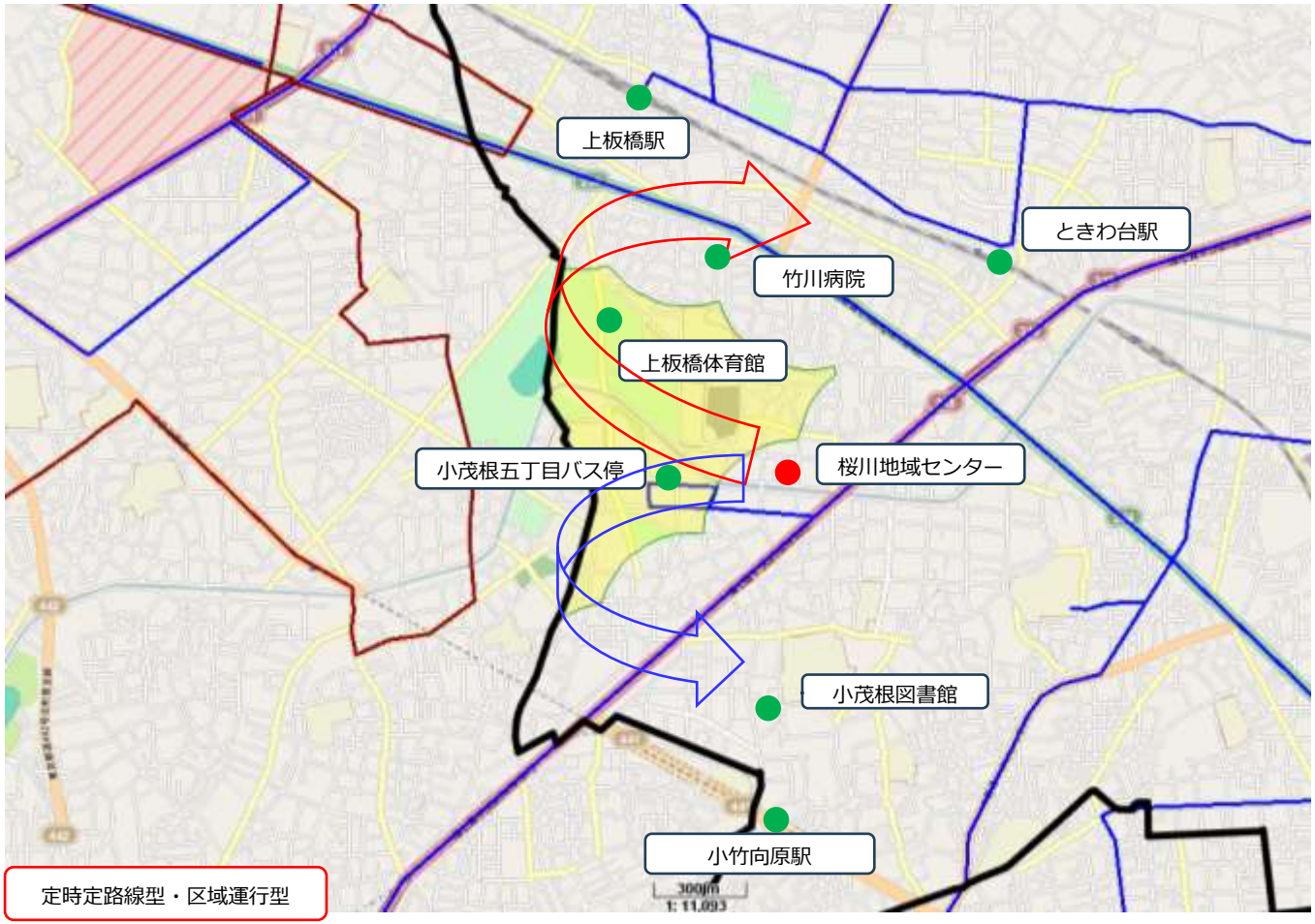
新たな交通の実現性の高い運営方法の検討
他地域で実施されている取組の導入可能性の検討

2　東新町・小茂根地域におけるこれからの取組



※本スケジュールは現時点での想定であり、今後の協議状況等により変更になる場合があります。

３　「新たな交通手段」による駅などへのアクセス方向（検討）



定時定路線型・区域運行型

※地域の移動需要や運行の実現性を踏まえ、適切な運行形態を検討。

区境

バス路線

コミュニティバス路線

公共交通サービス水準の低い地域

桜川地域センター

最寄り駅、主要施設

【前提条件】

○道路の幅員や運転免許の制約からワゴン車の導入を想定

○路線バス空白時間を補完する時間帯や走行ルートを考える

○運行時間帯午前10時～午後4時台

○桜川地域センターを起点としたルート案を考える

○車両サイズ：ワゴン車

○路線バスとの競合は避ける

○出発地：桜川地域センター



ワゴン車幅員
約1.9m